

特定非営利活動法人大阪マスターズ陸上競技連盟  
第12回理事会 議事録概要

■ 日 時 2016 (平成 28) 年 1 月 23 日 (土) 12:06~14:00

■ 場 所 長居球技場 (キンチョウスタジアム) 2階会議室

■ 出席者 理事; 26人 (理事総数 27人)

熊木 利隆、赤峰 フミユ、大橋 一男、池上 健三、下村 玲、村井 正信、山中 保博  
浅村 眞理子、安達 芳恵、上村 京司、宇野 初男、大倉 節子、神谷 亭市、栗原 幸一  
小西 宏之、坂下 勝正、鶴川 久壽、並川 耕士、早川 禎一、深尾 真美、藤田 幸久  
松島 忠士、村田みつ子、森井 正和、藪下 正治、山下 弘

(注) 下線は、書面表決による出席者

監事; 2人 (監事総数 2人) 椎木 茂久、福田 耕一

■ 議事の経過要領および議案別決議結果

第1号議案 平成27年度事業報告について (報告)

2015年 (平成27年) 1月1日から12月31日までの事業報告が池上専務理事からなされた。会員登録状況については、12月末現在、普通会员473人、技術的会員27人、賛助会員1人の合計501人で、前年度末から42人増加しているとの報告がなされた。引き続き、特定非営利活動事業の状況、関係団体に関する事項、社員総会および理事会の開催状況、各種届出状況についても報告がなされたのち、議長が、第1号議案の賛否を確認したところ、全員異議なく承認された。

第2号議案 平成27年度活動計算報告について (報告)

2015年 (平成27年) 1月1日から12月31日までの活動計算報告が池上専務理事からなされた。その中で、収益の増加要因は、会員数の増加、競技会参加者の増加等によるものであるが、事業費も規模拡大に伴う大会運営費や管理費の増加によるものであるが、単年度収支差額が前年度の収支マイナスからプラス転じた。また、経常費用は、事業費と管理費に分けられるが、NPO法人では、管理費の割合が50%以内である必要が義務付けられており、本連盟の場合は、昨年度30.8%で条件をクリアしている。費目・金額について最終の振り分け調整が必要できていないので、活動計算書、貸借対照表、財産目録および備品一覧は、一部訂正が生じる可能性があるが、監事の監査までに、精査をして最終的な財務諸表を作成し、総会に提案するとの説明がなされた。これに対し、会計年度の期間を現行の1月1日~12月31日から日本マスターズと同じように4月1日~3月31日に変更すれば、1~3月に開催されることの多い駅伝の選手の会員資格にずれがなくなるなどのメリットがあるので、検討してはどうかとの提案や財務諸表についての質問があった。これについて、会計年度は法人化した時に、決算の複雑化を避けるため、任意団体の会計年度のままとした経緯にあり、今後の検討課題としたい。さらに、貸借対照表および財務諸表についての説明が池上専務理事から説明がなされた。これらの論議の後、議長が、第2号議案の賛否を確認したところ、全員異議なく承認された。

第3号議案 平成28年度事業計画について

2016年 (平成28年) 1月1日から12月31日までの特定非営利活動事業について、池上専務理事から提案があった。その中で、研修会、講習会等の事業の項目に、新たに「陸上講習会の後援 (外部との提携し、大阪マスターズが後援し、有料で参加者を募集する方式)」を新設したいとの追加説明があった。次いで、南部忠平杯と記録会兼府民スポレクでは、会員メリットを出すため、マスターズ会員と一般参加者の参加料に差をつけ、一般の参加料を値上げすること、記録証発行手数料を1枚200円から300円に改定するとの説明があった。また、議案に記載した競技会日程の修正について、一部修正が予想され2月に確定する旨、山中事務局長から補足説明があった。これらについて、議長が、第3号議案の賛否を確認したところ、全員異議なく承認された。

なお、競技会の開催要項については、前回の理事会で検討事項となったフィールド競技大会の実施種目

も含めて、理事会終了後、引き続き「大会要項検討会」の中で論議することが確認された。

#### 第4号議案 平成28年度活動予算（案）について

2016年（平成28年）1月1日から12月31日までの活動予算（案）について池上専務理事から提案があり、日本マスターズの登録料が2016年度から300円増額されて1,200円から1,500円となるが、当面、大阪マスターズとしては会費の値上げは考えていないとの考え方が示された。

主要事業ごとの予算を提示するなかで、2015年度の活動計算報告書の最終調整後に、全体の予算については、前年度水準を上回らない程度の編成をしたいとの説明がなされた。さらに、30回記念大会となる大阪マスターズ選手権および大阪開催となる近畿マスターズ選手権の参加賞の検討状況について補足説明がなされた。これに対して、出席理事から選手権や南部忠平杯で水の提供を検討してはどの提案があったが、池上専務理事から今後の検討課題としたいとの回答があった。これらの論議の後、議長が、第4号議案の賛否を確認したところ、全員異議なく承認された。

#### 第5号議案 平成28年度通常総会の提出議案および同総会の運営について

平成28年2月6日（土）開催の平成28年度大阪マスターズ通常総会の提出議案および同総会の運営について、池上専務理事から説明がなされた。当日の役員集合は11時30分とし、会員への案内では13時00分開始となっている受付を12時30分受付開始とすることを確認し、当日出席できない役員もいることから、受付を除く担当は、欠席者を確認して、改めて確認するとの追加説明があった。これを受けて、議長が、第4号議案の賛否を確認したところ、全員異議なく承認された。